

【社会福祉法人等利用者負担軽減対象確認】申請に必要なもの

お持ちいただくもの		ご用意できたか チェック
社会福祉法人等利用者負担軽減対象確認申請書(オモテ面) 同意書(ウラ面) ※必ず押印してください		
収入等状況申告書(両面) ※必ず押印してください		
確認する資産	お持ちいただくもの	ご用意できたか チェック
本人の預貯金(普通・定期) 定期預金等も含まれます	通帳の写し ※同じ金融機関に複数口座がある場合や、複数の金融機関に口座がある場合には、それらすべてが対象です。	
世帯員の預貯金(普通・定期) 同一世帯の方すべて対象です	通帳の写し ※世帯員名義の通帳・定期すべて	
有価証券 (株・国債・地方債・社債など)	証券の写し等	
金・銀など口座残高で 額を確認できる貴金属	口座残高の写し	
投資信託	信託・証券会社等の口座残高の写し	
現金	自己申告	
負債 借入金・住宅ローン等がある場合、その額を資産額から差し引くことができます	借用証書の写し (貸付額・返済期限、署名・捺印があるもの)	

裏面もご確認ください

資産の対象とならないもの

生命保険／自動車／貴金属(腕時計・宝石など、時価評価額の把握が困難であるもの)／
その他高価な価値があるもの(絵画・骨董品・家財など)

裏面の「通帳をコピーするときの注意点」を確認していただき、
添付書類に不備がないようお願いいたします。

通帳をコピーするときの注意点

以下の2カ所

と

定期預金ページ
または 証書

をコピーしてください

通帳見本

口座名義人 ■■■■■ ○○銀行
普通預金 ○○支店
口座番号 ~~~~~

通帳の表紙を
一枚めくったところ

年月日	摘要	お支払い	お預かり	差引残高
06-1-04	ATM 出金	○○		□□
06-1-10	振込		○○	□□
⋮	⋮			⋮
07-6-15	国民年金		○○	□□
07-7-05	電気	○○		□□
07-7-05	水道	○○		□□
07-7-17	ATM 出金	○○		□□
07-7-21	振込		○○	□□

前年1月1日(※)から
直近の記帳ページまで

○直近の残高がわかるよう、必ず事前に記帳してから申請してください。

※ 最終記帳日から申請日まで日数が経過している場合には、記帳の上で改めてご提出をお願いすることがあります。

○申請日の前年1月1日からの出納が分かるよう、遡ってコピーしてください。

※1~7月の申請の場合は、前々年1月1日からの通帳の写しが必要です。

○複数口、もしくは複数の金融機関に口座をお持ちの場合には、そのすべての口座に関して、コピーを添付してください。

○同一世帯員がいる場合は、世帯員の資産等の申告も必要です。

○定期預金・出資証券等もお持ちの場合には、定期預金のページ(もしくは定期預金証書等の写し)も、必ずコピーを添付してください。

※申請書、同意書、添付書類に不備・不足がある場合には、申請を受付できないことがあります。すべての書類を揃えてからご提出をお願いいたします。